

令和4年12月28日発行

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

農業担い手メールマガジン（第383号）

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

<トピックス>

1. 「グリーンな栽培体系シンポジウム」を開催いたします
2. 「スマート農業」の基礎から実践まで学べるオンライン講座をご用意しました
3. ゲタ対策にご加入の皆様へ「重要なお知らせ」です
4. 国内資源由来の肥料の利用を推進します（国内肥料資源利用拡大対策事業）

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

【1.「グリーンな栽培体系シンポジウム」を開催いたします】

「グリーンな栽培体系」の取組や販路拡大に向けたシンポジウムを開催します。グリーンな栽培体系の取組の紹介や、独自の基準で取り組んでいる農産物等における課題や仕入れ、販売動向の変化についての講演のほか、生産、流通、消費など各分野の有識者によるパネルディスカッションを実施いたします。

◇開催日時

令和5年1月25日（水）13：00～16：40

◇内容

- （1）グリーンな栽培体系の取組概要
- （2）講演「平和堂のこだわり野菜、果物（プライベートブランドE-WA!）の仕入れ、販売における課題と今後の展望について」

株式会社平和堂 生鮮食品事業部 青果課 課長 武藤 貴信 氏

- （3）パネルディスカッション「取組拡大と販路拡大に向けて」

・ファシリテーター

農林水産省 生産振興審議官 安岡 澄人 氏

・パネリスト

宮城県大崎市 水稻、繁殖牛農家 中鉢 守 氏

香川県 農政水産部 農業経営課 課長 岡崎 力 氏

JA 佐渡 営農振興部 部長 磯部 健一郎 氏

株式会社平和堂 生鮮食品事業部 青果課 課長 武藤 貴信 氏

株式会社電通 PR ソリューション局 部長 食生活ラボ／電通 Team SDGs 大屋 洋子 氏

(4)企業ブース※会場参加者のみ、自由参加

◇参加申込方法

参加を希望される場合は、事前のお申込みが必要です。

下記の URL（外部サイト）からサイトにアクセスし、必要項目を記入しお申込みください。

https://share.hsforms.com/1a07Yt6vcQ6mj1l7Jyo_obAcd2d2

◇詳しくはこちら

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/jisedai_senryaku.html

◇お問い合わせ先

農林水産省農産局技術普及課（担当；湊上、池田、道端）

TEL：03-3501-3769（直通）

【2.「スマート農業」の基礎から実践まで学べるオンライン講座をご用意しました】

近年、労働力不足の解消や、経営を発展させるための手法として「スマート農業」に取り組む農業者の方が増えています。

「聞いたことはあるけれど、どのような技術や効果があるのか分からない」という方、「導入を検討しているけれど、技術の仕組みや操作方法をきちんと知りたい」という方などにスマート農業に関する理解を深めていただけるよう、農林水産省では、スマート農業を学習できるオンライン講座をご用意いたしました！

スマート農業に関する基礎的な技術・用語から、最新事例や操作方法まで、体系的に学ぶことができる内容となっております。

どなたでも、無料でご覧いただけますので、ご興味のある方は、ぜひ、下記のリンクからご覧になってみてください。

※本オンライン講座は、農林水産省の委託事業により北海道大学が制作したものです。

◇詳しくはこちら（動画視聴リンク）

ドコモ gacco：https://gacco.org/smart_agri/

（ご視聴には、会員登録が必要になります。（登録無料））

YouTube：<https://www.youtube.com/playlist?list=PLeJB1YYeWkmrj9yli-nYuwJjnnJIOE9fV>

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局就農・女性課（担当；日高）

TEL：03-6744-2160（直通）

FAX：03-3593-2612

【3. ゲタ対策にご加入の皆様へ「重要なお知らせ」です】

令和5年産から令和7年産まで適用となるゲタ対策の数量単価が改定されます。

ゲタ対策の数量単価の算定上、消費税負担分が含まれており、課税事業者の方が消費税の納付（還付）の手続きを行った場合には、交付金に含まれる消費税負担分と重複するため、今般の数量単価の改定では、課税事業者の方に対する交付金について、消費税負担分を除いた数量単価を適用させていただくこととしました。

このことから、令和5年産からの数量単価については、課税事業者向け単価と免税事業者向け単価とに分かれることとなりました。

免税事業者向け単価を申請する方は、令和5年度の交付申請から2年前（2期前）の確定申告書等の提出が必要となりますので、ゲタ対策の交付申請期限となる令和5年6月30日までに提出できるよう早めの準備をお願いします。

◇詳しくはこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/antei/keiei_antei.html

◇お問い合わせ先

農林水産省農産局穀物課（担当；小川、福田）

TEL：03-6744-2147（直通）

FAX：03-6744-7610

【4. 国内資源由来の肥料の利用を推進します（国内肥料資源利用拡大対策事業）】

農林水産省では、海外からの輸入原料に依存した肥料から、国内資源を活用した肥料への転換を進め、国際情勢に左右されにくい安定的な肥料の供給と持続可能な農業生産を目指し、肥料の原料供給者・製造事業者・利用者の連携による「農家が使いやすい肥料」作りを後押ししています。

肥料の利用者となる担い手の皆様向けには、本事業により、国内資源由来肥料の散布・運搬に必要な機械の導入や、栽培実証に必要な資材の購入費、流通保管に必要な施設の整備などを支援し

ます。

肥料利用者として本事業に取り組む場合には、農業従事者が5人以上参加すること等、要件を満たす必要がございますので、下記 HP に掲載している概要資料の 10～11 ページをご覧ください。

（肥料原料供給者、肥料製造業者向けの支援もございますので、ご関心があれば同資料をご確認ください。）

なお、第1回募集は2023年1月20日まで実施中で、第2回募集も2月以降に予定しております。本事業への応募方法は2つあり、①都道府県単位で設置頂く都道府県協議会を通じた申請を基本としていますが、②肥料の原料となる国内資源の調達から肥料の利用までが都道府県をまたぐものについては、農林水産省が行う公募へ応募いただくことも可能としています。本事業に関してご不明な点があれば、概要資料に掲載しているお問い合わせ先にご相談ください。

◇本事業の概要はこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/attach/pdf/kokunaishigen-2.pdf

◇本事業の要綱要領、申請書類等はこちら

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/kokunaishigen.html

◇お問い合わせ先

農林水産省農産局農業環境対策課（担当；鈴木、富澤、藤原）

TEL：03-3593-6495（直通）

◆◆◆編集後記◆◆◆

早いもので年内最後の配信となりました。年末年始は皆さまいかがお過ごしでしょうか。私はおせちの準備を考えています。おせちといえば、具材一つ一つに意味が込められていますが、その具体的な意味をご存じでしょうか。農林水産省では「おせち料理ってどんな料理？」という下記の Web サイトでおせち料理について紹介しておりますので、ご興味のある方は是非ご覧下さい。さて、本年も農業担い手メールマガジンをご愛読いただきありがとうございました。これからも現場の皆さまに役立つ情報をお届けして参りますので、新年も農業担い手メールマガジンをよろしく願いいたします。（高橋）

◇おせち料理ってどんな料理？（農林水産省 Web）

https://www.maff.go.jp/j/agri_school/a_menu/oseti/01.html

■ 経営局公式 Facebook ページ「農水省・農業経営者 net」

→ <https://www.facebook.com/nogyokeiei>

■ ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/keiei/keiei/180817.html>

■ リンク URL の一部に PDF 形式のものがあります

メールマガジンに記載した URL で、一部 PDF 形式のものがあります。PDF ファイルをご覧いただくためには、農林水産省ホームページ「3 PDF ファイルについて」をご覧になり、「GetAdobeReader」のアイコンで AdobeReader をダウンロードしてください。

→ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>



- 電子出版：農業担い手メールマガジン
- 発行日　：毎月 1 回発行
- 発行元　：農林水産省経営局経営政策課　担当：小嶋、高橋

☆ このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

→ https://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_hyousyou/hyousyou_merumaga.html

☆ このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

→ <https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

